

# 「さどの島銀河芸術祭2024」への 支援のお願い

皆さまには、日頃から、さどの島銀河芸術祭の開催に格別のご理解、ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。佐渡島を舞台に開催する「さどの島銀河芸術祭2024」は、持続的な文化活用と観光体験の向上を目指し、地域のブランド力を高めることを目的として、現在、実行委員会と一般社団法人 佐渡国際芸術推進機構で、準備を進めております。新たな観光需要を掘り起こし、魅力ある地域づくりを促進するため、地域の皆様と協力して、島内外の魅力をさらに深めるための芸術祭にしたいと考えています。

貴社の社会貢献活動として、また芸術を愛好される個人の皆様から、これまでの芸術祭の取り組みと、今後の計画、本企画の趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

さどの島銀河芸術祭実行委員会  
実行委員長 吉田 盛之

# ● さどの島銀河芸術祭 協賛・寄付のご案内\_団体の概要

## ● 組織・団体の概要

「さどの島銀河芸術祭実行委員会」と「一般社団法人佐渡国際芸術推進機構」は、日本海側最大の離島として知られる新潟県佐渡市を活動拠点とするアート団体です。2016年に佐渡を芸術・文化で盛り上げようと、佐渡市民の有志で立ち上げた、さどの島銀河芸術祭実行委員会は、当初は全くの手弁当で実験的に芸術祭を開催しました。2018年11月に法人化して以来、現代芸術の紹介や普及、フェスティバルの開催や地域性を活かした企画の立案、人材育成、地域情報の発信や商品開発など、さまざまな事業を通じてアートが持つ可能性の普遍化を目指し、アートを活用した魅力ある地域づくりに取り組んでいます。

## ● 活動の目的や理念、ビジョンなど

私たちは、佐渡・新潟県地域の潜在的な魅力を「さどの島銀河芸術祭」を中心とした文化・芸術の力で地域のアイデンティティの確立、雇用の創出、自然の保全を図ることで、住民が元気で誇りをもって暮らし、訪れる人々と夢や希望を分かち合える未来のモデル地域をつくるため、かつて北前船が行き交っていた佐渡を拠点に「過去と未来の帰港地」を理念に、創造力こそが未来への資源であると考え、芸術を通して地域活性や発展に寄与することを目的として取り組んでいます。

## ● 芸術祭実施の背景など

佐渡島の広大なエリアに点在する作品を見てまわる形式は、作品を鑑賞する途中、日本の原風景とも言われる風景や美味しい食を楽しむ体験が挟みこまれます。都市部を離れて佐渡の風景のなかで現代アートに触れるという場所性が圧倒的に強い意味をもつことで、空き家や廃校、神社仏閣、そして棚田や海岸線などが作品を設置するためのサイトになります。少子高齢化が顕著な僻地である佐渡で、地域住民、サポーター、民俗学・人類学の専門家、アーティストが協働し、伝統や歴史と現代アートが共存する、かつてない取り組みはアートの力で土地の魅力をさらに増幅させ交流人口増加を目指しています。



● さどの島銀河芸術祭 協賛・寄付のご案内\_芸術祭の概要

ターゲット	アートファン、特に県外に向けては女性、ペア、家族、友人等の個人旅行者層インバウンドを本芸術祭のメインターゲットと設定します。インバウンド（訪日外国人）層においては、一定程度の富裕層のツアーが多くなると考えられます。
コンセプト	「さどの島銀河芸術祭」は、佐渡を元気づけ、ふたたび豊かな島にしていこうと2016年からプロジェクトが始まった国際的な現代アートの祭典で、トリエンナーレ形式で開催され2024年が第2回目となる本祭です。
狙い・目的	芸術祭では、アーティストが媒介となり島の自然や歴史、佐渡で流れている独特の柔らかな時間、豊かな文化や食文化、あるいは金山がもたらした芸能や歴史などを作品で表現していくことで、新たな佐渡の魅力を島内外の人々に発信し、多くの人に訪れてもらいます。
目標	「越後妻有 大地の芸術祭 2022」は、来場者574,138人。「瀬戸内国際芸術祭 2022」の来場者数は723,316人でした。目標としては大きいですが、そのような芸術祭を目指すとともに、交流・関係人口の増加、移住者の増加にも繋げていくことが目標です。



芸術祭概要	
タイトル	： さどの島銀河芸術祭2024
テーマ	： 過去と未来の帰港港地
開催日時	： 2024年8月11日（日）～11月10日（日）
開催場所	： 佐渡島内複数箇所（両津地区、北鶴島地区、相川地区、真野地区、岩首地区ほか）
来訪予定者数	： 50,000人
入場料	： 一般（前売 2,500 円/ 当日 3,000 円）
	

● さどの島銀河芸術祭 協賛・寄付のご案内\_スポンサーメニュー表

協賛金額 特典内容	100万円以上	50万円以上100万円未満	25万円以上50万円未満	5万円以上25万円未満
WEBサイトへのロゴ掲載	プレミアムスポンサー枠	プレミアムスポンサー枠	スポンサー一覧	スポンサー一覧
チラシへの社名掲載 またはロゴ掲載*	プレミアムスポンサー枠	プレミアムスポンサー枠	スポンサー一覧	スポンサー一覧
記録集への社名または ロゴ掲載	社名・ロゴ	社名	社名	社名
作品プレートへのロゴ 掲載*	●	—	—	—
動画チャンネルへのロゴ 掲載	●	●	●	—
チラシ・パンフなどの広 報物の設置	全て	3種類まで	1種類まで	1種類まで
【御礼品】作品鑑賞パス ポートの提供	20冊	10冊	5冊	1冊
【御礼品】アートイベン トのご招待券の提供	6枚	4枚	2枚	1枚
【御礼品】記録集の提供	2冊	1冊	1冊	1冊

\*ご協賛をいただく時期により、印刷物には掲載できない場合があります。

## WEBページチラシへの掲載イメージ

本芸術祭の概要告知およびお申込み情報入力ページとして使用する公式WEBページへロゴまたは社名を掲載させていただきます。SNS・メール・広告での発信を予定しており、100,000ページビューほどのアクセス予定。また、今年は文化庁の委託事業であることから、ArtHotspotsへの掲載、公式WEBページは日本博サイトとの相互リンクすることになっており、より多くの人々に閲覧いただけます。

### ●プレミアムスポンサー枠

616x120の大サイズのロゴを掲載させていただきます。

### ●スポンサー一覧

ロゴ掲載の場合は266x110の中サイズのロゴ掲載、



## ●音楽とアートフェスの開発

本芸術祭の新たな取り組みとして、伝統建築物である能舞台と音楽とキャンプのフェスを企画開発しました。

## ●鑑賞ツアーセット商品の開発

本芸術祭の新たな取り組みとして、鑑賞と体験、パスポートのセットでの販売を考えております。

## ●体験ツアー

2021年に開催し好評だったアートツアーを今年も開催します。

## ●ギャラリー運営とアートホテル開発、ブランディング

弊機構の取り組みとして、本年度両津地区の空き家をリノベーションし、アートギャラリーとワーケーションスペースをオープンしました。アート作品と泊まれるアートホテルの開発事業を展開し、新たなお土産物の開発も開始しています。

協賛・寄付のお問い合わせ先

さどの島銀河芸術祭事務局：一般社団法人佐渡国際芸術推進機構

〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷53-1

TEL：0259-67-7657 Mail：[info@sado-art.com](mailto:info@sado-art.com)

公式ウェブサイト：<https://sado-art.com/>

